

西中 夢だより



Web <http://www.kaitanishi-j.ed.jp/>

E-mail kaitanishi-jh01@kaitanishi-j.ed.jp

学校通信 9月号

発行 海田西中学校

校長 坂口 直美

教頭 山田 道子

「意識の差が結果の差」

全国学力・学習状況調査、「基礎・基本」定着状況調査 速報

4月18日(火)に3年生を対象として実施された全国学力・学力量習状況調査の結果速報と6月13日(火)に2年生を対象として実施された「基礎・基本」定着状況調査の結果が、広島県教育委員会のホームページに掲載されました。これらの調査結果と本校の調査結果とあわせてお知らせします。

○ 全国学力・学習状況調査 (3年生)

	国語A	国語B	数学A	数学B
本校平均正答率	83.0	79.0	80.0	60.0
海田町平均正答率	77.0	70.0	68.0	51.0
広島県平均正答率	78.0	73.0	64.0	48.0
全国平均正答率	77.4	72.2	64.4	48.1

※ 全国平均正答率は「公立」の数値です。

○ 「基礎・基本」定着状況調査 (2年生)

	国語	数学	理科	英語
本校通過率	80.4	83.7	66.3	87.5
海田町通過率	71.8	76.3	57.1	80.5
広島県通過率	69.2	66.9	50.8	72.4

両調査ともに全教科で全国平均、県平均を超え、今年もめざましい結果となりました。また、無解答ゼロについても限りなくゼロに近づけました。このことは、生徒が最後まで考え、「わからないからあきらめるのではなく、わからないから書いて考える」という普段からの意識あってこそその結果であり、両調査ともにまさに「意識の差が結果の差」として表われました。

本校では、学習週間の定着と学力定着のために、すべての学年で順番に「学力定着週間」の取組を行ってきました。全職員が個別指導を交え生徒にかかわりきって、生徒が「分かる」「分かるって楽しい」「やればできる」を実感させてきました。西中検定などを通して、なんとか答え導き出そうとねばり強くあきらめずやりぬく取組を行ってもきました。授業では、目標を明らかにし課題への効果的な出あわせ方の工夫や効果的なグループ学習やペア学習など、生徒の主体的な学びとなるよう教職員も意識してきました。今年度は1日1ページの「家庭学習ノート」の取組としましたが、ご家庭に協力をしていただいで進められたことで生徒の意識もより高まりました。これからもよりきめ細やかな教育を心がけ、西中ならではの教育を展開することで、生徒が「やればできる」を実感し、学ぶ意欲や自信をさらに持てる教育を行っていきます。

今後ともチーム西中として学校とご家庭と一緒に子供達にさらに力をつけていきたいと思います。ご協力をよろしくお願いいたします。